



TOKYO
ROPPONGI
ROTARY CLUB



Weekly Report

Enjoy 例会 ! Enjoy 奉仕 ! Enjoy Rotary !

東京六本木ロータリークラブ会長

平成30年5月14日発行 第562号

2017・2018年度 No.36

本日のプログラム

平成30年5月14日
卓話『日本をめぐる エネルギー事情』
東京中小企業投資育成（株）
代表取締役社長 望月 晴文様
場所 グランドハイアット東京

プロフィール

職務経歴

昭和48年	4月	通商産業省入省
平成10年	7月	大臣官房審議官（経済構造改革担当）
平成12年	6月	大臣官房審議官（原子力安全・保安院設立準備担当）
平成13年	1月	原子力安全・保安院次長
平成14年	7月	商務流通審議官
平成15年	7月	中小企業庁長官
平成18年	7月	資源エネルギー庁長官
平成20年	7月	経済産業事務次官
平成22年	7月	経済産業省顧問
平成22年	8月	内閣官房参与
平成22年	10月	日本生命保険相互会社 特別顧問
平成24年	6月	株式会社日立製作所 社外取締役（現任）
平成25年	4月	京都大学大学院 特任教授
平成25年	6月	東京中小企業投資育成株式会社 代表取締役社長（現任）
平成26年	6月	伊藤忠商事株式会社 社外監査役
平成29年	6月	伊藤忠商事株式会社 社外取締役（現任）

現在にいたる

渡辺会長挨拶

皆さん、こんにちは！

GWは、いかがお過ごしでしたでしょうか？良い天候に恵まれ、お出かけになられた方も多いのではないかと思います。私は、残念ながら、遠出の計画もせず、任期満了2ヶ月前を迎え、1年間を振り返り整理をしておりました。齋藤年度が、6月末提出の「クラブ戦略計画」を一生懸命作成中のことと思いますので、私も振り返りをしっかり行い、齋藤年度に引き継いで参りたいと思っております。

今週のロータリー活動報告です。「植樹」につきましては、前回の例会でアースデー前の植樹完了のご報告をさせていただきましたが、GW中に皆様にメールでご案内させていただきました通り、「けやき坂コンプレックス屋上庭園の「ヤエベニシダレ」の見学に5月14日例会終了後、社会奉仕委員会森委員長に引率頂き参りたいと計画を致しました。1300㎡に「日本の農の風景」をテーマに小川なども配置した屋上庭園とは思えない環境でございます。皆様のご出席をお願い致します。ミクロネシア事業に関しましては、GW前に千葉県柏市にございます、麗澤大学に、成瀬先生の後任の松島先生、並びにミクロネシアで環境教育活動を行う、「じゃぱネシア」のゼミの学生代表にご挨拶をさせて頂き、シゲタ・ダイアナさんの来日スケジュールとサポート体制につきましてお打合せをさせて頂いてまいりました。スケジュールが最終決定を致しましたら、また皆様にご報告させて頂きたいと思います。

齋藤年度へ引き継ぐに当たり、年度の初めにもお話をさせて頂きました「My Rotary」への登録に、最後のお願いをさせて頂きたいと思います。後程、広報委員会からも登録の仕方のご説明があると思いますが、現状の登録状況は、当クラブ50%でございます。次年度の服部年度は、新たに「ロータリーアプリ」で、更なるロータリー情報を会員に積極的に配信することをお考えです。未登録の方は、是非今年度中にご登録いただき、次年度を迎えて頂きたいと思っております。どうぞ、宜しくお願い致します。最後に、今月4回の例会が終了いたしますと、いよいよ最終月の6月です。来月には、カナダ・トロントで世界会議がございます。現在、浅田ガバナーノミニーがご夫妻と私の3名が登録しております。トロントに御用の向きの方がいらっしゃいましたら、現地での合流も大歓迎でございますので、どうぞ宜しくお願い致します。本日は、安井秀之さんの入会式を致します。クラブでのご活躍と、充実したロータリーライフをお送りいただけましたら幸いです。

本日は、ポールハリスフェロー並びにベネファクターの認証状の授与をお休みされていましたが、今村道子さんと山本章博さんにお渡しいたしました。財団へのご理解とご寄付に厚く御礼を申し上げます。



(記:渡辺会長)

1. 2017-18年度活動報告のお願い（再）

例年各委員長の皆様には年度始めに「活動方針」を設定し、年度の終わりには「活動報告」をお願いしています。本年度は6月4日の例会が報告となっています。

その際に使用します報告書の作成をお願いします。印刷の都合がありますので5月17日（木）を締め切りとさせていただきます。後ほどフォーマットを送付いたしますので、よろしくご準備、ご対応お願いいたします。

2. ミクロネシア短期大学日本語スピーチコンテスト

優勝者のダイアナ・シゲタさんが5月20日（日）から26日（日）まで来日されます。期間中は麗澤大学の学生さんにもご協力いただきます。会員の皆様もご都合の許す範囲で滞在のサポートにご協力お願いいたします。特に25日（金）の送別会にご都合のよろしい方は是非ご参加ください。18時より青山のアジア会館で会費は5,000円を予定しています。

以上

新入会員安井秀行さんのご紹介

安井秀行さんご入会おめでとうございます。

安井さんは社会起業家、ソーシャル・アントレプレナーとしてネットを利用した行政サービスの改革に取り組まれています。そして東京六本木ロータリークラブにふさわしい三点をお持ちです。まず、オフィスが例会場に一駅の神谷町。またこれまで西町インターナショナルスクールのインターンを受け入れていただいている等、奉仕活動にご協力いただいていること。

最後は少し珍しい経験で、慶應大学大学院卒業後にノースウエスタン大学に留学、その際に国際ロータリークラブの本部があるエヴァンストンに在住されました。このようなご縁もありますので、是非皆様暖かく安井さんをお迎えください。



以上

(記:安部幹事)

広報・週報委員会報告

地区及びRIより「MyRotary」にクラブ会員の60%以上が登録をする事が目標となっておりますが、現在、六本木ロータリークラブの登録率は50%です。

未登録の方は以下のサイトより「My Rotay」への登録をお願いいたします。

<https://my.rotary.org/ja>

「My Rotay」と検索して頂いて、アカウント登録のページからお名前とメールアドレスを入力して頂ければ、入力したメールアドレスに返信が来るので、そちらから個人情報などを入力する簡単なシステムです。

インターネットエクスプローラーのブラウザーには対応していないので、携帯電話からアクセスするとSafariやChromeでアクセスできるので良いです。

登録方法の詳細につきましては4月18日にメールした添付ファイルのマニュアルを参照ください。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

(記:高柳広報・週報委員長)

卓話『トランプ政権の外交』

平成30年4月2日

米国先端政策研究所 上級研究員 グレン・S・フクシマ様

トランプ政権の外交を理解するためには、まず、トランプ大統領の世界観を理解する必要があります。彼は1946年にニューヨークで生まれ育っていますが、そこで経験したことが彼の世界観に大きな影響を与えていると思います。20代、30代のときは1970～80年代という、アメリカ経済が低迷し、一方で日本経済が急成長を遂げている時期で、彼は不動産業で、日本企業と競合し、苦い経験をしています。そういう若い時の経験が、彼の外交に関する見方に大きく影響しています。

彼はよくビジネスマンだと言われていますが、企業経営の経験はさほど無く、長期戦略を立案したり実施したりする必要性のない個別不動産物件を安く買って、高く売るという単発的な仕事しか経験していません。不動産業そのものが、最近までは国内向けのビジネスが中心で、グローバルな視点が必要のない業界でした。また、彼は政治、政策、ワシントンDCの経験が全く無い、あらゆる意味で前代未聞な大統領なのです。

彼の外交に関する世界観は、アメリカが極度に弱体化しているという見方です。外国が不当にアメリカのことを利用し、経済的な利益を得ている、又、安全保障上アメリカばかりが他国の防衛の負担をし、アメリカが常に利用されているという被害妄想的な意識があります。そのため、彼の基本的な姿勢は、アメリカ第一主義です。アメリカのことを最優先に考え、アメリカの生活の仕方、伝統、歴史を守らなければいけない、それに挑戦する国、文化はアメリカが戦うべきライバルと位置づけています。

彼は第2次世界大戦直後に産まれたアメリカ人として、戦勝国アメリカは、ソ連と対抗するスーパーパワーであり、世界のリーダーであり、世界の秩序、定性を守る偉大な国であると考えています。つまり、トランプ大統領の頭の中では1950年代のアメリカのイメージがまだ生き続けているのです。

大統領は今までのアメリカの外交政策に対しては不満を持っています。彼から見ると、アメリカを外国が利用しているにも関わらず、過去のアメリカの政権が、それを容認し、対抗措置を取らなかったことに対する苛立ち、不満があるため、今までの政権の政策を楽しんで覆してると言えます。例えば、NATOなど同盟国との関係を軽視する、あるいはTPPからの離脱、NAFTA（北米自由貿易協定）の再交渉、パリ協定からの脱退、イランとの核開発の協定に対する疑問等です。

従来、アメリカは、多国間の協定を重視してきたにも関わらず、彼は常に2国間での交渉を好む傾向があります。その理由は、ビジネスマンとして不動産交渉の経験しかないため2国間で交渉する方がアメリカにとって有利だと考えているからです。

トランプ政権の外交の特徴のひとつは、予測が難しいことです。彼は、不動産交渉の経験から、交渉というものは「常に相手に自分がどう行動するかを予測させてはいけません。常にすべての選択肢がテーブルの上にある」と言っています。彼は、アメリカの欠点は、相手にアメリカが何をするか予測出来てしまうことだと考えています。しかし、同盟関係の維持には、相手の行動を信頼できる、予測できるということが必要ですが、彼は、こうした同盟関係は重要だと



思っています。　したがって、一貫性も欠けていて、ある日彼の言ったことが数日経つと変わってしまう、特に中国に関しては、この1年間の行動を見るとそう言えると思います。

トランプ大統領は、外交の経験もなく、関心もないと言えます。彼は常にアメリカの国内政治が最優先で、中国に対する関税や、北朝鮮政策も、国内政治を念頭に置いて決定しています。

最後に、アメリカの歴史は、周期的に振り子のように、サイクルで動いています。トランプ政権は、決してアメリカの将来を方向付ける政権だとは思いません。2044年頃にはアメリカは白人がマイノリティになり、人口の過半数は非白人になると予測されています。つまり、将来的には、開かれた、自由貿易主義的、かつ多様性を受容する国になると見る方が自然で、今の内向きで、排他的な姿勢はむしろ一時的なことだと考えるのが正しいと思います。

ありがとうございました。

ニコニコBOX情報

安部 義彦さん

古澤明仁さまご多忙中の卓話ありがとうございます。楽しみにしております。安井秀行さんご入会おめでとうございます。

浅田 豊久さん

好天気に恵まれたゴールデンウィークでした。

柏原 玲子さん

爽やかな季節です。古澤明仁様、本日の卓話楽しみにしております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

大橋 裕治さん

古澤様、本日の卓話を楽しみにしておりました。どうかよろしく願い申し上げます。

杉本 潤さん

お久しぶりです。

谷口 郁夫さん

GWに箱根に行ったらロータリーメンバーの方にお会いしました。

宇佐見 千嘉さん

本日は古澤明仁様、ようこそおいで下さいました。卓話を楽しみにさせていただきます。

渡辺 美智子さん

古澤様、本日はどうぞ宜しくお願い申し上げます。

カトーエミイさん

古澤様のお話を楽しみにしております。

安井秀行さん

本日から入会させていただきました。様々な人、ニコニコとの出会いを楽しみにしております。

5月7日 合計 30,000円 累計 1,521,000円

5月7日のお食事



5月7日の例会出席率(暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 33名(73%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 4名

※メーキャップを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

平成30年5月21日

卓話『注目！今がトレンドの「日本ワイン」』

ワインアンドワインカルチャー（株）

代表取締役 田辺 由美様

場所 グランドハイアット東京